

澤木鎮道 （まきはき ちんどう） 禪學者。明治十二年八月十六日三重縣津生れ、昭和
四十年十一月二十一日歿（八八〇—九六五）。舊名多田才吉。號錯々道人。
明治二十一年得度、二十二年歩兵第二十聯隊入隊、日露戦争に従軍
して重傷を負ふ。その後法隆寺勸學院を卒業、佐伯定胤に就く學ぶ、
駒澤大學教授を務めた。

著書に、『坐禪の仕方と心得』附・行鉢の仕方（昭和十四年六月）二十
日、代々木書院、『曹洞宗行鉢の仕方叢書』一、『生活即禪』（稻富秀雄
編、昭和十五年十月十五日山喜房佛書林）、『信心銘提唱』（昭和十
八年六月十日東見社）等。

